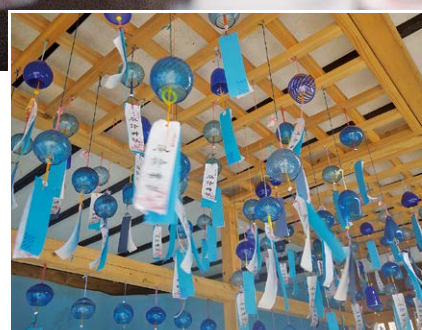


リード

No.
46

宇久須神社－風鈴神社－



残暑お見舞い申し上げます

近年の夏の暑さは、一昔前とでは明らかに違います。今年からは最高気温 40℃以上になる日を「酷暑日」と呼ぶそうで、これまでの「真夏日」「猛暑日」に続くさらに厳しい暑さを示す指標になりました。40℃といえば、非常に高熱が出た時の体温か、中近東やアメリカの砂漠地帯の気温のイメージしかないのでありますが、ごく身近な場所でも記録されるようになりました。

ここまで暑くなると、エアコンのない環境での仕事や作業は効率が悪くなりますよね。屋外の現場で働く方々は、本当に大変でしょう。大汗をかいて、仕事した後のビールは今も昔も変わらず旨いけど、心地よい風に風鈴の音色で涼める夏はいずこへ去りしや。

広報委員長

会 員 数

(令和8年8月1日現在)

仁 科 地 区	155
田 子 地 区	75
宇久須地区	61
安良里地区	37
町 外	17

合 計 345

通常総会開催

5月22日(金)中央公民館において令和8年度通常総会が、多数のご来賓をお迎えして開催されました。

総会に先立ち優良従業員表彰が行われ、5名の方が表彰されました。

引き続き、第1号議案から第6号議案まで熱心な審議が行われ、提出された議案はすべて原案どおり可決承認されました。



【優良従業員表彰受賞者】

(有)藤井鉄工所

堂ヶ島ニュー銀水

(有)三角屋水産

今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。

吉長武紘様

濱野大輔様

関陽一様

大橋三弘様

菊口武史様



従業員表彰

新役員紹介

通常総会において、新たな役員が1名選任されました。



石崎 嘉彦
Forest Design
(宇久須)

《退任された役員》

山本 誠 (山本設備)
長い間お疲れ様でした。

部会・委員会だより

商業部会

商業部会では町内の宿泊施設や観光施設などに設置されたデジタルサイネージを活用して特産品のPRを実施します。

特産品の原料や製造工程、お客さんの買物風景、調理シーンなどを魅力的な動画にして配信します。

又、インバウンド用には外国人モデルを主体にした英語バージョンを制作予定です。9月中旬頃からの配信を見込み、制作作業を進めていますので、完成動画を是非ご覧ください。



観光部会

観光部会では好評の飲食店総合パンフレット「グルメマップ」を今年も発行します。

1年間で新しいお店もかなり増え、どんどん充実してきました。

ある宿泊施設では「観光客が一番手に取るパンフですよ」と嬉しい言葉を頂いています。



グルメマップ

商工会では観光関連会員の設備投資支援として、案内板やメニュー表、店内WiFi、翻訳機などに使える補助金「観光客受入体制整備補助金」(補助率1/2、最高10万円)がありますので是非ご利用下さい。

工業部会

令和8年度の工業部会は、芹澤恵支新部会長のもと、新たな体制で本格的な始動を迎えました。新幹事としてForest Designの石崎嘉彦氏を迎え入れたことで、部会内はさらなる活気であふれています。

今年度の最重点事業として掲げているのは、環境美化運動を通じて地域貢献です。具体的には、この秋、町内の安城岬公園において清掃活動を実施する予定となっています。

本活動は、地域の美しい自然環境を守るという直接的な意義もあります。が、部会員同士が現場で共に汗を流すことで結束を固め、組織としての連携を一層深める貴重な機会になります。秋の本番に向けて、具体的な作業の流れや必要な資機材の準備を進めています。今後も様々なことに取り組み部会員が一丸となって活発に事業を実施いたします。

青年部

今年度、新たにPORTE-IZの原口友輔氏を迎え、現在の青年部は計14名体制となりました。年齢層も20代から30代の若手部員が全体の半数を占めており、町全体の高齢化が叫ばれる中、こうした若手の存在は青年部の活動に新たな風を吹き込み、確かな活気を生み出し始めています。

事業展開も順調で「さくらまつり」にて子供たちを対象としたガラガラくじを出店し、多くの来場者で賑わいました。また「絆」感謝運動の一環として女性部と合同の宇久須の海岸清掃を実施しました。今年は台風の影響で開催日が延期になったにもかかわらず、多くの部員が参加しました。合同実施は日頃接する機会の少ない女性部の方々と部員同士の交流を深められる貴重な場となり、地域美化の重要性も改めて共有する有意義な時間となりました。今後は、伊豆地区連でのスポーツ交流事業や、昨年度からスタートし好評を博している職業紹介事業「ぼくらのおしごと！」が控えています。特に後者は、次世代を担う子どもたちに働くことの魅力を伝える重要な取り組みであります。若き事業家の集まりである我々青年部の創造力と行動力は、これからの町づくりに欠かせない活力源として期待されるよう邁進いたします。



昨年の「ぼくらのおしごと！」仁科小にて

女性部

女性部では、5月19日に開催した総会の終了後、地域防災マネージャーの山本新吾氏を講師に迎え、防災講習会を実施しました。

「命を守る防災講座」をテーマに、防災の基礎知識や災害時に役立つ備えるべき行動について、わかりやすくご講話いただきました。防災意識を高めるとともに、地域の安心・安全にどのように関わっていくかを見つめ直す良い機会となりました。



地域防災マネージャーの山本新吾氏

色彩決めに真剣です！



また、7月14日には町内の魅力再発見事業として、黄金崎クリスタルパークにてガラス細工の手作り体験と美術館見学を行いました。参加者はそれぞれの感性を生かして作品を作り上げライトを灯すと光り輝く様子に大変満足していました。

女性部では今年度も、地域行事への参加を通じて交流を深めるとともに地域貢献につながる活動に取り組んでまいります。

新会員紹介

合同会社 ^{やま} ^{かつ} 山 勝 《食品卸売業》

- 代表者 藪田 勝彦
- 住 所 西伊豆町田子1244-1
- 電 話 0558-53-0149



かつお節削りパック

手火山方式によって仕上げた手作りの本枯れ本節を原料として鰹節のおいしさと香味をそのままパックしたものです。だしパックも取り扱っております。

よろしくお願いいたします。

伊豆グランピングリゾート Ishiki385



- 代表者 宮本 真理子
- 住 所 西伊豆町一色385
- 電 話 0558-36-4200
- 営業時間 10時～22時
チェックイン15時～19時まで
- 定休日 年中無休

- U R L <https://izuglam385.com/>
- インスタ [izuglampingresortishiki385](https://www.instagram.com/izuglampingresortishiki385)
- E-mail info@izuglam385.com

森と清流に包まれる、西伊豆の隠れ家グランピングリゾート。1日6組限定のプライベート感あふれる宿泊施設です。

豊かな自然の中で楽しむ屋外サウナ、開放感たっぷりのBBQ、夜を彩る幻想的なライトアップ。ここには、いつもの旅行では味わえない特別な時間があります。ご家族での自然体験、カップルの記念日旅行、友人同士のリフレッシュ旅までさまざまなシーンに寄り添う癒しのリゾート。
※日帰りサウナ、BBQ、貸切利用、イベント利用もやっています！

株式会社 伊豆バス



- 代表者 一瀬 英樹
- 住 所 松崎町道部60-2
- 電 話 0558-43-2015
- 営業時間 8:30～17:30
- U R L <https://www.izubus.group>
- E-mail contact@izubus.jp



貸切バス、タクシー運行手配、旅行の企画・ご提案も致します。伊豆バス友の会では、会員様向けのツアーを定期的に行っております。

伊豆バス友の会会員登録は無料です。年会費無料。

公式LINEお友達募集中です。

よろしくお願いいたします。

カフェ ド スール シューヌ Café de Sous le Chêne

- 代表者 石原 岳利
- 住 所 西伊豆町宇久須1386
- 電 話 090-1500-2277
- 営業時間 11:00～18:00
- 定休日 月曜日・火曜日
※イトインのみ、予約不可
- インスタ [cafe_de_souslechene](https://www.instagram.com/cafe_de_souslechene)
- E-mail gakuri-76@yahoo.ne.jp



宇久須の神田地区に小さな古民家カフェをオープンしました。

よろしくお願いいたします。

発行責任者 西伊豆町商工会 会長 国本正徳
編 集 西伊豆町商工会 広報委員会
住 所 賀茂郡西伊豆町仁科 423-1
T E L 0558-52-0270
F A X 0558-52-1502
U R L <https://nishiiizucho-shokokai.com/>
E - mail u-yake@cy.tnc.ne.jp

発行日 令和8年9月1日

46号の広報誌では、総会・活動報告・新会員紹介と例年通りの内容をご報告しております。

昨今の中東情勢による原材料不足物価高騰や円安など日本の経済への影響は大変なものです。このような環境でも本誌を通じて会員の皆様のお役に立てる情報や会員活動をお伝えし、少しでもお力添えでき、がんばって頂けるよう本誌を作成しております。

掲載内容について、ご希望等がございましたら、お気軽にご相談ください。

広報委員 芹澤孝幸

編集後記